



J A小野町女性部より野菜の寄贈

今年度も、J A小野町女性部（荻野一江部長・22支部）より、町内の保育園へ野菜を寄贈していただきました。

昨年度までは夏、秋、冬の年3回でしたが、今年度は各支部自慢の旬の野菜を毎月いただく予定になっています。いただいた野菜は、中央さくら保育園、夏井おおすぎ保育園、飯豊ひまわり保育園に分配し、園児の給食の食材として、また食育の教材として使わせていただきます。

女性部の皆様のご好意に対し、紙上より厚く御礼申し上げます。

「父の日には牛乳を贈ろう」

酪青連小野地区支部より牛乳寄贈

6月15日に福島県酪農青年研究連盟小野地区支部（橋本浩幸会長）より町内の幼稚園、保育園、児童園に福島県産牛乳を寄贈していただきました。

酪農青年研究連盟では、日々酪農振興のため様々な研究を行っております。今回は、飲用牛乳の消費拡大のため「父の日には牛乳を贈ろう！」をスローガンにキャンペーンを展開し、その一環として寄贈いただいたものです。

当日は、小野地区支部会員のみなさんが各施設を訪問され、牛乳についてのお話を聞かせてくださいました。興味深くお話を聞いた園児達は、昼食の時間に早速おいしい牛乳をいただきました。

小野地区支部会員の皆様のご好意に対し、紙上より厚く御礼申し上げます。



牛の着ぐるみでプレゼント（夏井おおすぎ保育園）

福祉行政のために

上遠野良子さんより座布団カバー50枚の寄付

このたび、上遠野良子さん（品ノ木）から、町の福祉行政にお役立ていただきたいと、座布団カバー50枚の寄付がありました。

町では、寄付の目的に添えるよう、老人憩いの家「たかむら荘」に配置いたしました。町民の皆様が気持ちよく利用いただきたいと考えております。

また、公民館へも座布団の寄付がありました。

上遠野さんの善意に対しまして、紙上より感謝申し上げます。



上遠野さん



寄贈いただいた座布団カバー

「道路愛護会」花の苗植栽ボランティア

6月18日、こまちみどり愛護会（阿部君江会長）のメンバーを中心に、町内外から約80名の方々に参加いただき、小野町を訪れた方が心休まるよう、あぶくま高原道路小野インター周辺の霧島つじの剪定、除草作業にあわせマリーゴールド、サルビア各500本、心を込めて植えつけました。

この作業をするに当たり花が丈夫に育つようにと元肥を提供いただきました。今泉孝一さん（新田内）、植付け場所を耕していただきました長谷川講造さん（本町）に紙上より御礼申し上げます。今後も定期的な作業を実施予定しておりますので、多くの皆様のご参加を願っています。

また、平館道路愛護会では、三世代

交流事業として祖父母、両親、子ども達が道路そばに設けられた花壇にマリーゴールドなどを参加者や家族から植付け方法を習い、なれない手つきで植付けしながら、普段忙しくて余り話すことができない家族との話が弾んでいるようでした。

この外にも各道路愛護会で花の植付け作業が実施されました。

